



緑ヶ丘公園付近の地図を見ながら生徒たちと話し合う米沢市長

緑ヶ丘公園 魅力向上を

帯三条高生、市長と意見交換

帯広市の米沢則寿市長は7日、帯広三条高の生徒と市内の緑ヶ丘公園の魅力向上に向けて意見を交換する「市民トーク」を同校で実施し、豪華なキャンプ「グランピング」施設の開設など、生徒たちのユニークな提案に耳を傾けた。

市民トークは今年で3回目。この日は3年生16人が参加した。選択科目「自己表現」の授業で市職員の協力を得て、同公園の魅力向上について研究していることがきっかけで訪問した。生徒たちは「簡単に公園を回れる自転車のレンタル

事業はどうか」「公園までの道路を欧風にしたら多くの人が公園に来てくれるはず」などと提案した。

米沢市長は「大事なものはどのような世代に来てもらいたいかを考えること」と応じ、「意見は大変参考になった」と感謝していた。参加した酒井岳さん(18)は「市のほかの取り組みにも興味があった」と話した。

(泉本亮太)